

エネルギーの 明日を考える

豊橋
開催

参加
無料

第4次産業革命とエネルギー

私たちの生活に欠かすことのできないエネルギー。日本が持続的に発展してゆくためにはエネルギー政策は大変に重要であり、第4次産業革命が進行するなか、10年後、20年後の将来を見据えて考えてゆく必要があります。

そこで、経済及びエネルギー政策に深い見識をお持ちの慶應義塾大学の遠藤典子氏に第4次産業革命に求められるエネルギー政策等について、わかりやすく講演いただきます。

講師



慶應義塾大学大学院 特任教授

えん どう のり こ

遠藤 典子 氏

講師プロフィール

京都大学大学院エネルギー科学研究科博士課程修了。博士（エネルギー科学）。専門はエネルギー政策、リスクガバナンス。経済誌副編集長等を経て、2015年4月に慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授に就任、研究および教育活動に従事。著書『原子力損害賠償制度の研究—東京電力福島原発事故からの考察』（2013,岩波書店）で第14回大佛次郎論壇賞、第34回エネルギーフォーラム賞を受賞。主な公職として、財政制度等審議会、産業構造審議会産業技術環境分科会、総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会原子力小委員会、原子力委員会原子力損害賠償専門部会、内閣府宇宙政策委員会、原子力損害賠償・廃炉等支援機構運営委員会、中央環境審議会カーボンライシングの活用に関する小委員会など委員。

日時

平成31年

3月1日 金

15:00~17:00

会場

豊橋商工会議所ビル 9階ホール
(豊橋駅東口より徒歩5分)

申し込み

- ・インターネット
- ・FAX
- ・ハガキ

でお願いします。

※応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。